



『夏の終わり』 撮影者：浅沼佐穂（経営学科2年）

東日本大震災により被災された学生に対し、引き続き経済的支援を行っています。

この震災により授業料の納付が困難となった学生に対して、入学金の免除や授業料の減免を行っています。
ご相談については、事務局学生課までお問い合わせください。

C O N T E N T S

学長メッセージ	2
新任教員紹介	3
就職戦線最新情報	4
キャリアセンター紹介	5
活躍する公立大生	6
公開講座のご案内	7
インフォメーション	8



研究室で待っています

釧路公立大学学長 高野敏行

この夏は全国的に妙な天気が続きました。釧路も海霧の日が多く、スカッとした青空の日が少なかったように思います。それでも天気予報を見ると、猛暑の日々にも全国で釧路だけが最高気温20度台を保ち続けていました。おかげで「長期滞在者」と呼ばれる人たちが、各地から多く来られていたようで、展覧会、コンサートなどに行くと、やや高齢のご夫婦が仲良く並んでいるのに出会ったものです。

さて、今日は大学内での私の居場所から話を始めます。

学長には研究室とは別に学長室という部屋が与えられています。建物の一階の奥まったところにある、かなり広い部屋ですが、そこは会議や打ち合わせもするし、来客を迎える場でもあるので、私物、とくに本を持ち込まないことにしています。そのため、いつまでも仮住まい感があります。他人の部屋で留守番をしている感じです。機会がありましたら、訪ねてみてください。

研究室のほうは四階南向きに位置しています。よく学生が来ますので、そのときの会話という設定にしてみます。

「ごめんね、見て分かるように椅子を置く場所がないから、君は立ちっぱなしになるんだ」。

「かまいません。それにしても先生、本がたくさんありますね」。ここまでなら、褒め言葉とも受け取れますが、「大学の中で一番ぐちゃぐちゃな研究室ですね」とつづくことが多いので、褒めているというよりはあきれている学生がほとんどです。

すぐに用件を済ませてすぐに帰る学生もいますが、かなりの学生が、「先生、ここにある本、みんな読んだんですか?」というあまりにも分かりきったことを訊きます。「もちろん全部は読んでないよ。十回以上読んだのもあれば、買う前にパ

ラパラと眺めただけのものもあるし、広告やカタログで発見して手に入れて、そのまま棚に入ってしまったものもあるね」。「(生きてるうちに、というニュアンスで)全部読めるんですか?」「その壁の36区画に本が詰まっているけど、一区画分をきちんと読むのに平均2~3年はかかりそうだと思うているんだ。だから、こっちの壁面で60~90年。反対側は一区画あたり平均1年の本ばかりだから、30年くらい。合計すると90~120年かかる計算になるね。もちろん読むとしたらだよ。」

「こんなふうの本を手許におくことに意味があるんですか。図書館にあれば済むんじゃないですか?」と、家が狭くなるのを心配する家族のような言葉で、さらに追及してくる学生もいます。「いやいや、図書館には私の読みたいと思わない本もたくさん混じっている。あそこは私の気持ちを映した本棚というわけじゃないからね。」「気持ちを映した本棚?」「そう、だって、本の並べ方も十進分類法という当たり障りのないパターンだけど、ここでは自分の好きな並べ方がしてあるからね。ほら、壁の中心部に哲学者のカントの『純粹理性批判』関連の区画があるけど、となりの区画は日本の現代詩が多いだろう。そんな風に自分の好みの順になってるんだ。自分の心を外へ映し出したようだろう。」「なるほど。でも、読んでない本もたくさんあるんですよ。」と鋭く攻撃してくる。「それは、うーん。こうなりたいという希望の姿を眺めているんだ、というしかないかな。」「理想的な自分の姿ですか?」「そうだね。だから、まだまだたくさん集めたいし、本当は並べ方も刻々変化させたいんだけど、ちょっと時間がね。」「理想の自分はどんな感じなんですか?」

こんな調子で学生ととどンドン先まで話が続けるのも、研究室の本の効用なのですが、機会がありましたら、お訪ねください。

新任教員紹介



広垣 光紀〈准教授〉

担当科目 統計Ⅰ・Ⅱ、多変量解析入門
ほか

皆さん、はじめまして。

本年4月に、本学に着任した広垣と申します。四方を山でかこまれた京都市で生まれ育ったため、幼いころから海へのあこがれが強くありました。阿寒の山々のふもと、太平洋をのぞむ釧路での生活を楽しんでいます。

私の専門はマーケティング、流通です。とくに最近の消費者の意識や行動の変化と、それにマッチした製品開発、流通や販売システムの仕組みづくりに興味があります。たとえば、最近では「機能性飲料の商品開発」の研究に取り組みました。コンビニで並ぶ緑茶やドリンクを対象に、消費者にアンケート調査や商品選びの実験に参加してもらいました。そして、トクホのマークや機能表示がどのように商品選びや価格設定に影響を与えるか分析し、消費者へのマーケティング戦略について考察しました。

私が担当するデータ分析関係の授業では、このようなアンケート調査や売上データなど、いろいろな

ビジネスデータから、有益な情報を取り出しビジネスに活用することを学びます。これらは、企業活動には欠かせず、かつ皆さんが日々買い物をすることで身近に触れているものです。

たとえば、ファストファッション業界で話題のH&M(スウェーデンのヘネス・アンド・マウリッツ社のブランド)は、その年のパリコレやニューヨークのストリートファッションのトレンドをすばやく商品デザインに取り入れるだけではありません。毎日の売上データを分析し、世界中から選りすぐられた100人ほどの本社デザイナーのもと、スタイルやカラーをつねにアップデートしています。そうして、年間50万種、わずか二週間ですべての商品が入れ替わる、といわれるほどの品ぞろえを行い、ファッションをリードしているのです。

このようなデータ分析は、一見難しそうに見えますが、実はエクセルやその他ソフトウェアを用いれば、手軽に試みることができます。ぜひ、リサーチする楽しさを味わってもらうとともに、就職先でのさまざまなデータ分析(顧客満足度調査や商品企画など)で役立てていただければと思います。

これから、皆さんとともに楽しく学びあっていくことを心待ちにしています。どうかよろしく願いいたします。



藤田 祐〈講師〉

担当科目 英語 ほか

今年度4月から英語を教えている藤田祐と申します。かつて親族が暮らしていた釧路は祖父母が最晩年を過ごした街でもあり、幼少の頃から何度も訪れたことがありました。近年は訪れる機会も減っていましたが、この度講師に着任しそのような縁のある釧路で大学教育に携わることに喜びを感じております。

私は大学から大学院にかけて近代史・思想史を中心に幅広くイギリスについて学び、専門研究では19世紀終わりのイギリス人がどのようなことを考えていたのかについて研究してきました。元々は農学部で森の生態でも研究しようと思っておりましたが、気が変わって文化や社会を初めとするイギリスの多様な側面を学べる専門課程に進むことにしました。そもそも私がイギリスという国に関心をもつようになったのは、中学生の頃からロックを聴き始めて、60

年代・70年代のブリティッシュ・ロックにはまっていたからです。中でも1960年代から30年間あまり活動したザ・キンクスが大好きで、『ヴィレッジ・グリーン・プリザベーション・ソサエティ [村落緑地保存協会]』(1968)、『アーサー、もしくは大英帝国の衰退ならびに滅亡』(1969)、『マスウェル・ヒルビリーズ』(1971)など、イギリス社会に暮らす庶民の生活を歌ったアルバムを聴いてイギリスの文化や社会に対する関心がかきたてられました。また、2000年から2001年にかけてイギリスのサセックス大学で勉強することができて、直接イギリスの文化と社会にふれることもできました。

イギリスやロックでなくてももちろん構わないので、学生の皆さんも日本から外に目を向けてみてください。英語の授業でも、海外の文化や社会について知り視野を広げられるような教材をとりあげていくつもりです。正教員になりたての私も、授業や研究などを通じて今後も多方面に渡る物事をいろいろ吸収していきたいと考えています。一緒に勉強していくだけでなく、学生の皆さんとも音楽や映画など文化や社会の話題について情報交換できればうれしい限りです。どうぞよろしく願いいたします。

リクルートワークスによると、来春2014年3月卒業予定者の大卒求人倍率は1.28倍と、前年の1.27倍とほぼ同じになっています。業種別では、建設業は4.77倍、流通業は4.76倍となっている一方、金融業は0.18倍となっているのが現状です。また、量的な厳しさは多少改善されているものの、質的な厳しさはさらに増していきそうな状況です。企業は優秀な人材がいなければ、採用計画人数に達しなくても採用活動を打ち切ってしまう、厳選採用のスタンスは崩さないと見られています。

そのような中、今年も多くの中4年生から内定の報告が上がってきており、前年同期に比べると、若干上向き傾向になっています。本学では卒業生が全国各地、多種多様な業界で活躍しており、高い評価をいただいています。その結果として継続して求人を頂き、在学生の就職につながっているケースも多くあります。また、公務員試験も、県庁、道庁をはじめ、各都道府県警察、地方自治体等の合格が報告されています。これは早いうちから地道な努力を重ねてきた成果であると感じています。

4年生の就職活動が続く一方、3年生の就職活動が間もなく始まります。後期になると、より実践的な内容の就職対策講座、エントリーシート2013や履歴書の添削、模擬面接など、毎週1、2回のペースで開催されます。本年度より新たに開設されたキャリアセンターや、道内外のサテライトスペースをしっかりと活用して、自信を持って就職活動本番に臨んでほしいと切望します。

卒業予定者の内定先リスト

(現在の内定状況) 2014/09/17

- 建設業** 秋田ハウス、住友不動産リフォーム、多田塗装工業、ハシモトホーム、村井建設
- 製造業** アステラス製薬、エプソンアトミックス、科研製薬、杉沢薬品、武田薬品工業、西山製麺、パーペル、フォーデイズ、北海道糖業、リンナイ
- 卸売・小売業** 青木商店、イオン北海道、岩崎、いわて生活協同組合、オリンピア、菅文、コーヨー日軸、西條、札幌アポロ石油、サッポロドラッグストア、セイコーマート、セブン・イレブン・ジャパン、丹波屋、ツルハ、ツルヤ、テーオー小笠原、デンコードー、ネットトヨタ札幌、長谷川産業、フィールズ、富士ゼロックス北海道、フジタコーポレーション、ホームック、ほくやく、北海道コカ・コーラボトリング、北海道三菱自動車販売、ホットマン、ムトウ、薬王堂、山田機械工業、UDトラックス道東、ユニバース、ライフネットワーク、ライフフーズ、リリアブル、渡辺パイプ



■**金融・保険業** 北日本銀行、大光銀行、第四銀行、北洋銀行、北陸銀行、みちのく銀行、ゆうちょ銀行、旭川信用金庫、網走信用金庫、磐田信用金庫、遠軽信用金庫、渡島信用金庫、帯広信用金庫、北見信用金庫、釧路信用金庫、空知信用金庫、大地みらい信用金庫、苫小牧信用金庫、室蘭信用金庫、盛岡信用金庫、稚内信用金庫、北海道労働金庫、北海道信用農業協同組合連合会、北海道信用漁業協同組合連合会、SMBCフレンド証券、岡三証券、みずほ証券、第一生命保険、東京海上日動火災保険、日本生命保険、リリーほくと商事

■**運輸・情報通信** エス・ビー・システムズ、エヌ・ティ・ティ北海道テレマート、大塚商会、サカイ引越センター、ジェネス、ジャパンテクニカルソフトウェア、富士通エフ・アイ・ピー、富士通エフサス、ホープス、北海道日本電気ソフトウェア、北海道旅客鉄道、ロジネットジャパン

■**電力・ガス** エネサンス北海道、ほくでんサービス、北海道エア・ウォーター

■**不動産業** アパマンショップホールディングス、プラン・ドゥ、北海道空港

■**サービス** あいち中央農業協同組合、清里町農業協同組合、計根別農業協同組合、全国共済農業協同組合連合会北海道本部、十勝池田町農業協同組合、豊頃町農業協同組合、美瑛町農業協同組合、東美濃農業協同組合、ホクレン農業協同組合連合会、アルムシステム、ヴァリック、ANA新千歳空港、エイチ・アイ・エス、五代目円楽一門会、JTB北海道、知床グランドホテル北こぶし、新和、TBCグループ、天使病院、トランスネット、日本年金機構、野口観光、平和マネキン、ベガスベガス、ベスト学院、北海道アルバイト情報社、三ツ星レストランシステム、利休

■**国家公務** 国家公務員一般職(札幌法務局)

■**地方公務** 福島県庁(行政事務)、北海道庁(一般行政)、北海道庁(警察行政)、江別市役所、帯広市役所、釧路市役所、札幌市役所、札幌市役所(学校事務)、青森県警察、岩手県警察、岐阜県警察、栃木県警察、長野県警察、東京消防庁、釧路市役所(消防)

キ | ャ | リ | ア | セ | ン | タ | ー | 紹 | 介

「釧路公立大学キャリアセンター」

学生生活の早い段階から学生一人ひとりのキャリア形成に関する様々なサポートを行い、進路・就職指導を推進するため、本年6月に「キャリアセンター」を開設しました。

キャリアセンターは、就職活動を行う3、4年生だけでなく、1年生からキャリア形成支援及び就職指導の強化を行うことにより、学生が社会的・職業的自立に向けて必要な能力を培うよう支援し、学生の就業力向上を図りたいと考えます。

具体的には、従来の求人情報の提供、3年生対象の各種就職対策講座の企画・実施はもちろん、就職対策講座の内容をより深く理解してもらうために、講座終了後に少人数での参加型セミナーを実施します。そのほか、1・2年生対象の講座やセミナー、インターンシップの企画や、既内定者に対する入社までのフォロー等にも力を注いでいきます。

また、キャリアセンターには学生の個別の相談に応じる面談ブースや、情報検索用のパソコンコーナーを設置、就職関連書籍や新聞の閲覧もでき

ます。学生の皆さんが相談や情報収集に気軽に立ち寄れる場所となっていますので、多くの皆さんに活用してほしいと思っています。

後期に実施する就職対策講座

9月	就活スタートアップ講座
	S P I 対策テスト
10月	企業訪問報告会
	内定者パネルディスカッション
	エントリーシート攻略講座・テスト (添削)
	一般常識対策模擬試験
	履歴書対策講座・添削
	就活マナー講座
11月	就活メイク講座 (女子学生対象)
	金融実務講座
	グループディスカッション対策講座
	模擬グループディスカッション
	合同企業説明会攻略講座
	面接対策講座
	内定者伝授会
12月	企業研究会
	公務員試験説明会
	模擬面接 (個人)
1月	模擬面接 (集団)
2月	公務員試験対策講座 (春期集中)
	公務員模擬試験



キャリアコンサルタント
大滝 功一

こんにちは。大滝功一と申します。6月にキャリアセンターの常駐キャリアコンサルタントとして着任いたしました。札幌からきましたので、釧路人としても1年生です。宜しくお願いいたします。

前職は民間の総合人材会社で、約9年間、就職支援やキャリア教育事業、雇用創出や企業コンサルティング等において、事業の企画や実施運営、キャリアコンサルタントとして直接求職者の支援を担当してきました。就職相談、キャリア形成科目の講義や就職支援セミナーの講師、インターンシップ担当の経験があるので、これからは釧路公立大学の職員として、学生一人ひとりと個別に向き合いサポートをしていきます。

キャリアコンサルタントは『目の前のクライアントの目標を達成すること』が目標で、私のポリシーは『携わったすべてのクライアントの目標を達成させること』です。卒業時の就職の支援だけではなく、学生の将来を見据えた多様で個別具体

的なキャリアプランの実現を支援したいと考えています。

釧路人としての抱負は『釧路をもっと元気にする！』です。釧路に関わる全ての人が釧路の良さをもっとよく知り、その良さを地元に残って、あるいは全国や世界各地で発信し続けると、人も街も元気になると思っています。『地育地翔 (ちいくちしょう)』をテーマとした人材育成もキャリア教育なので、私ができることとして、大学教職員や地域の企業、住民の方々にご理解とご協力をいただきながら、まずは釧路公立大学生が将来の釧路をもっと元気にする人材になるようサポートをしていきます。私がんばります！



準硬式野球部

経済学科3年 山田 佳晃

こんにちは。釧路公立大学準硬式野球部です。私たち準硬式野球部は、現在部員29人、マネージャー7人で活動しています。週3日の練習時間を有効に活用し、全国大会出場を目標に日々練習に励んでいます。今年の6月に行われた春季1部リーグ戦では3位という結果で仙台市にて行われた全国大会出場を果たしました。全員で全国大会出場を勝ち取ることができ、達成感と感動を分かち合うことができました。

全国大会では、各地域の強豪大学が集まるなか、初戦に見事勝利し、その勢いのまま準決勝まで進出しました。残念ながら準決勝で敗れてしまいましたが、全国大会初勝利、ベスト4の新たな歴史を作ることができました。この結果は、全員で一丸となって勝利に向かっていった結果であると思います。個々の力はなくとも、全員の絆により強さを発揮する釧路公立大学準硬式野球部のチームカラーを証明することがで

きました。また、このような結果を得られたのは、応援に駆け付けてくれたOB・OGや父母の方々、力添えや支援をいただいた大学、後援会、同窓会など関係するすべての方々のおかげであると思います。

最後に、これからも春季・秋季リーグ戦での優勝と全国大会出場を目標に感謝の気持ちを忘れず、ひたむきに日々の練習に取り組んでいきます。試合が開催される際には応援よろしくお願いたします。



K. F. C

経済学科3年 瀬上 純平

こんにちは。釧路公立大学フィッシングクラブK.F.C.です。現在K.F.C.には約30名の部員が在籍しており、釧路や近郊の海や川で魚釣りをしています。

釧路周辺では季節ごとにアメマス、サクラマス、カラフトマス、鮭など回遊してくる魚や、これらと違い狭い縄張りを持つアイナメ、ソイ、カジカなど根魚と呼ばれる魚を釣ることができます。ここにあげた魚のほとんどは市場に出回るもので、とても美味しく食べることができます。これらの様々な魚の釣果を上げるために日々仕掛けや餌、それらの動かし方の研究をしています。

私たちには運動部のような大会はありません。しかし大物の釣れる時期になると、地元釣具店によって獲物の大きさを競うダービーが開催されます。K.F.C.は設立して年が浅く、ダービーでも結果を出せていませんが、今後もみんなで研究して大物を狙っていきます。

一般に魚釣りは獲物がかかるのをじっと待つ退屈なもので、つまらないと思われがちですが、仕掛けを考えたり誘い方を変えてみたりと案外アクティブで楽しいものです。

また、北海道、特に釧路のある道東の地域は季節ごとにおおよそ一年中沿岸や川で比較的大きな魚や他では釣ることのできない魚を狙うことができ、全国のアングラ（趣味で魚釣りをする人）たちの憧れの地です。この素晴らしい土地でいつまでも釣りが楽しめるようマナーやルール、自然を守りつつ活動していきたいです。



平成25年度釧路公立大学公開講座

公開講座各講師の講演テーマ及び概要

テーマ 転換期の地方を考える

■辻 信幸 准教授

講演テーマ 「1票の格差」を地域から考える

概要 「1票の格差」の問題の存在に注目が集まりつつあります。最高裁判所も、この問題に対して従来よりも厳しい姿勢を示すようになってきました。そしてこの問題は、国政選挙のみならず、地方選挙、とりわけ都道府県レベルの議会選挙においても、大きな問題となりつつあります。そこで本講座では、1票の格差問題について、その概要を解説してから、それは憲法の観点からどのように理解されるのか、そして仮に今後考えられる対策をとると、どのような影響があるかについて検討していきます。

■小林 聡史 教授

講演テーマ ラムサール条約釧路会議（1993）の意義と環境問題

概要 今年はラムサール条約で日本最初、かつアジア最初の締約国会議（COP5）が釧路市で開催されて20周年を迎えました。7月には東京と釧路で記念行事も行われました。東京では国連大学で釧路会議の意義についても話し合われましたが、釧路では専門的な議論はあまり聞く機会がありません。今回は釧路の人々もあまり知らない、20年前の釧路会議の意義についてあらためて見直してみたいと思います。

■大澤 勝文 教授

講演テーマ 「売れるものづくり」からみた地場産業の課題

概要 日本の製造業は長期にわたる苦境に喘いでいますが、その突破口に「売れるものづくり」がキーワードとして注目されてきています。新潟県燕三条地域は、ホームセンター向け金物の産地として知られていますが、こうした状況下で「売れるものづくり」に向けた取り組みを進めてきました。本講座では、この燕三条の事例を通じ、「売れるものづくり」からみた地場産業の今日的な課題について考えていきます。

■加藤 和暢 教授

講演テーマ 「地域経営」の常識・非常識

概要 人口減少にインフラの老朽化、そしてまた財政制約と地方を取り巻く環境は一段と厳しさを増しています。これまでのように中央政府の支援をあてにすることができないことは誰の目にも明らかです。そうした事情から地域経営に対する人々の関心が高まりを見せています。この講座では、住民が自らの手で地域の将来を切り拓いていくための「勘所」について考えてみたいと思います。

■釧路公立大学公開講座 1回目

日時	10月9日（水）18：30～20：00
場所	釧路公立大学 2階202教室
講師	辻 信幸 准教授
演題	「1票の格差」を地域から考える

■釧路公立大学公開講座 2回目

日時	10月16日（水）18：30～20：00
場所	釧路公立大学 2階202教室
講師	小林 聡史 教授
演題	ラムサール条約釧路会議（1993）の意義と環境問題

■釧路公立大学公開講座 3回目

日時	10月23日（水）18：30～20：00
場所	釧路公立大学 2階202教室
講師	大澤 勝文 教授
演題	「売れるものづくり」からみた地場産業の課題

■釧路公立大学公開講座 4回目

日時	10月30日（水）18：30～20：00
場所	釧路公立大学 2階202教室
講師	加藤 和暢 教授
演題	「地域経営」の常識・非常識

■釧路公立大学公開講座 5回目

日時	11月6日（水）18：30～21：00
場所	白糠町社会福祉センター 2階研修室B
講師1	辻 信幸 准教授
演題1	「1票の格差」を地域から考える
講師2	小林 聡史 教授
演題2	ラムサール条約釧路会議（1993）の意義と環境問題

■釧路公立大学公開講座 6回目

日時	11月7日（木）18：30～21：00
場所	厚岸町立真龍小学校 2F会議室
講師1	大澤 勝文 教授
演題1	「売れるものづくり」からみた地場産業の課題
講師2	加藤 和暢 教授
演題2	「地域経営」の常識・非常識

- ・釧路公立大会場：釧路公立大学 2階202教室
釧路市芦野4丁目1番1号
- ・厚岸町会場：厚岸町立真龍小学校 2F会議室
厚岸郡厚岸町真栄2丁目1
- ・白糠町会場：白糠町社会福祉センター 2階研修室B
白糠郡白糠町東3条南1丁目1-18
- ・受講無料
- ・対象 高校生以上
- ・受講方法 お申込みの必要はありません。

表紙写真解説 『夏の終わり』

この写真は昨年、私が釧路に来て初めての夏も終わる頃に友人と一緒に自転車で幣舞橋まで行って撮影したものです。釧路の夕陽はインドネシアのバリ島、フィリピンのマニラに並び「世界三大夕日」のひとつに数えられるだけあり、日が沈み始める時からすでに橋の上で立ち止まってカメラを構える人も多くいました。この日は丁

写真部 経営学科2年 浅沼 佐穂

度、釧路港に大型船が入港しており、夕陽が船に引きこまれるように沈んでいったのが印象的でした。釧路に来たらず一度はこの綺麗な夕陽を実際に眺めて釧路の良さを確認してほしいと思います。

撮影地：釧路市幣舞橋 撮影日：平成24年9月20日

K.P.U. フェスタ2013

K.P.U.フェスタ実行委員会委員長
経済学科3年 小林 錠

公立大生、並びに保護者の皆さん、こんにちは。実行委員長の小林です。

今年もK.P.U.フェスタの季節がやってきました。在校生の皆さん、地域の皆さん、及び釧路の企業様のおかげでK.P.U.フェスタは今年で12回目をむかえることができました。ありがとうございます。

さて、今年のテーマは「ザ・KPUまつり～単位より大切なものがそこにある～」です。私たち大学生にとって単位という存在はとても重要なものです。しかし、「年に1回の大学祭、この三日間は単位のことなんか忘れてみなさんに思う存分楽しんでもらいたい!!」という願いをこめてこのテーマに決定しました。今年も各サークルやゼミが出店する露店やお子様むけのアトラクションのフレンドパークなどの斬新な企画が用意されています。また、大学祭の最終日には釧路青年会議所が主催する著名人を招いての領土領海についてのトークショーも開催されます。

今までの反省や経験を生かして昨年よりもグレードアップした大学祭を創りあげたいと思っています。ぜひ皆さん足をお運びくださいませ!!



◎大学祭 (K.P.U.フェスタ) の開催時刻

前夜祭 10月11日(金) 17:30～20:00 本祭 10月12日(土) 10:00～20:00 最終日 10月13日(日) 10:00～20:00

※一般公開日は、10月12日(土)・13日(日)となります。

◎平成25年度後期授業料の納付について

本年度の後期授業料の納付期限は、10月31日までとなっております。同封された「納入通知書兼領収証書」用紙により、金融機関から振り込んでください。授業料の納付の延期や免除については、特別な事情により大学が認めた場合に限り可能です。詳しくは事務局総務課へお問い合わせください。

編集後記

記録的猛暑の日々も終わりを告げ、夜には虫の音が聞こえるようになりました。静寂の中で足元を見つめ直す季節が巡ってきました。この夏は2020年に東京でオリンピックが開催される運びとなり、久々の吉報に国全体が沸きかえました。また釧路市出身の桜木紫乃氏が直木賞を受賞したニュースも記憶に新しいところです。しかし地球温暖化に代表される環境問題の悪化、冷戦以降の国際秩序を構築する途半ばでの紛争の多発、今も光明が見えない被災地の復興という課題から目をそらすわけにはいきません。これらの課題の解決は次代を担う学生諸君の肩にかかっています。明るい話題には静慮を保ち、難題には用意周到な思慮と気概をもって臨む姿勢を学生諸君と共に実践していきたいと考えております。

釧路公立大学だより 第48号

平成25年10月1日発行

◎発行元

釧路公立大学

〒085-8585 釧路市芦野4丁目1番1号

TEL 0154-37-3211(代)

FAX 0154-37-3287

学生課：TEL 0154-37-5091

URL・<http://www.kushiro-pu.ac.jp/>

◎発行日

毎年2回(4月1日、10月1日)